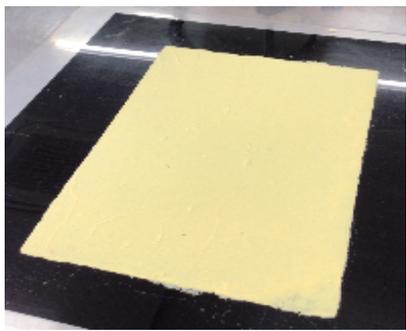
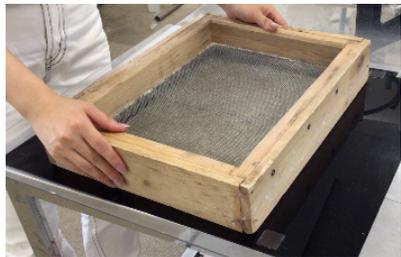
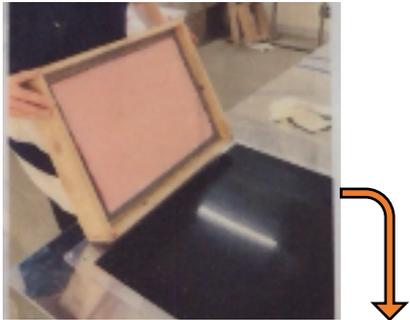


中学部 作業学習「紙すき工芸班における支援具の工夫」

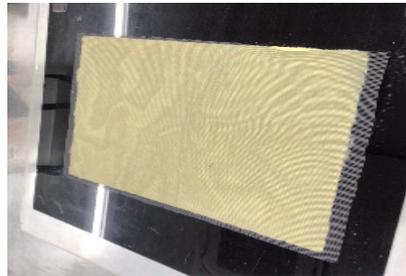


紙すき工芸班の作業学習の中の仕上げの工程で、**圧搾（あっさく）**をするときの支援具を紹介します。

①手漉き枠で漉いた紙を
板の上に移す



②水切りタオルをかける



支援具1:水切りタオル



支援具2を合わせる位置を、「**┌**」
で表示し、順番を番号で表示した。
(支援具2は上から下へずらす)

③圧搾する



支援具2:圧搾用の板



・「**┌**」マーク
に支援具2の
板を合わせて
置く。
・両手マークの
番号の順番で、
マークに両手
を合わせて板
を押す。
⇒水切りがで
きる!

④仕上げる

支援具3:ならし布



はけでならす
スタート位置
を点で、進む
向きを矢印で
表示



視覚的に分かりやすくした支援具を用いることで作業の手順を理解することができると同時に、距離や角度などが分かり、正しい作業を生徒が自発的に行い、自信や意欲につなげることができます。